

はるひ野中学校区地域教育会議（地域学校協働本部）

【活動方針】

発展していく新しい町での地域教育会議のあり方を探る。
地域の教育力を活性化し、地域の協力と理解の下地域教育会議の各行事をつくっていく。

<子ども会議>

毎年小学5年生～中学3年生までの代表者に参加してもらい実施しています。縦割りで4グループに分かれ、各グループでこちらが掲示したテーマについて意見交換し、模造紙にまとめ、最後に発表をしてもらっています。



令和7年度のテーマは、「はるひ野小中学校と私たちの町 安全安心なまちづくり～防犯～」で実施。子どもたちから出たたくさんの声に耳を傾け、安全安心に暮らせるまちづくりの少しでも力になれる活動を行っていくための貴重な機会となっております。

<星空ウォッチング>

肉眼では見えにくい星を望遠鏡で見ることにより、自然科学への興味・関心を高めるきっかけづくりを目的とし、かわさき宙（そら）と緑の科学館（川崎市青少年科学館）のご協力のもと、天体観測会を実施しています。天候との勝負となる難しい事業のため、観測できない年もありますが、毎年多くの方々に参加していただいています。



令和7年度は、滅多に観ることのできない状態の土星など3年ぶりに観測をすることができ、参加してくれた子どもたちも大人も大興奮のひと時となりました。

<災害復興支援 クリスマス☆チャリティーコンサート>

素敵な音楽等を通して年末のひと時を地域の方々と子どもたちが一緒に過ごし、またチャリティー募金を行い、はるひ野・黒川地区の善意を災害支援に役立てることを目的として、毎年12月に開催しております。「はるひ野小中PTAコーラス」「はるひ野中学校吹奏楽部」の皆さんに定例でご出演いただき、開催ができなかったコロナ禍以降は、各方面で活躍している当校の卒業生たちをゲストに招きし実施しています。また、当日集まった募金は、神奈川新聞厚生文化事業団を通して「災害復興支援」へ寄付させていただいております。

